

ザ・ライジング・スターズ

# スーパーコンサート

SUPER CONCERTOS

## 《ドラマティック北欧名曲ビッグ3》



指揮：イニャキ・エンシーナ・オヨーン



ピアノ：マリオ・ヘリング★

©Nicolaj Lund



ピアノ：モナ・飛鳥・オット★★

©Marie Staggat



ヴァイオリン：ジョセフ・リン

©K.Miura

ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 Op.18\*

Rachmaninov: Piano Concerto No.2 Op.18

グリーグ：ピアノ協奏曲 イ短調 Op.16\*\*

Grieg: Piano Concerto Op.16

シベリウス：ヴァイオリン協奏曲 ニ短調 Op.47

Sibelius: Violin Concerto Op.47

指揮：イニャキ・エンシーナ・オヨーン Conductor: Iñaki Encina Oyón

管弦楽：シアター オーケストラトーキョー Orchestra: Theater Orchestra Tokyo



シアター オーケストラトーキョー

2014年11月2日(日)14:00開演(13:00開場)

東京芸術劇場コンサートホール Tokyo Metropolitan Theatre Concert Hall

料金(税込) S=¥8500 A=¥7000 B=¥5500[全席指定]

■チケット取り扱い■ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296(10:00~19:00 ※休館日除く)

<http://www.geigeki.jp/t/> (PC) <http://www.geigeki.jp/i/t/> (携帯)

チケットぴあ 0570-02-9999 <http://pia.jp/> [Pコード:239-026]

イープラス <http://eplus.jp/> 

ローソンチケット 0570-000-407(オペレーター10:00~20:00) <http://l-tike.com/> [Lコード:39091]

お問合せ：藍インターナショナル TEL 03-6228-3732(平日10:00~18:00)

東京  
芸術  
劇場

toyo metropolitain theatre



# THE RISING STARS SUPER CONCERTOS

## 秋の休日、世界の俊英アーティストが集うスペシャル・コンサート

芸術の秋たけなわ、11月。世界有数の音響美を持つ東京芸術劇場へ、ヨーロッパやアメリカで大注目のライジング・スターが集結します。

巨匠バドゥラ＝スコダが激賞するドイツ・ピアノ界の若き正統派、マリオ・ヘリング、ロンドン・デビューを大成功させた話題の女流ピアニスト、モナ＝飛鳥・オット、そして、ジュリアード弦楽四重奏団の第1ヴァイオリニストにしてヨーヨー・マや内田光子が絶賛する希代の名手、ジョセフ・リン。

以上のソリスト陣を、パリ・オペラ座の副指揮者で期待のマエストロ、イニャキ・エンシーナ・オヨンのタクトが壮麗に包み込む豪華なコンサートです。管弦楽は、日本でもっとも新しいオーケストラの一つ、シアター オーケストラ トーキョー。2014年2月「tv asahi なんでも!クラシック」へ出演して東京芸術劇場を沸きに沸かせています。

今年、「スーパーコンチェルト」も第3年目を迎え、清涼感とロマンにあふれた北欧の名作を一挙公開。ダイナミズムとリリシズムに富んだスペシャル・プログラムをお贈りします。

日曜の昼下がりに、おしゃれなクラシック・ホリデーをどうぞお楽しみ下さい。



イニャキ・エンシーナ・オヨン Iñaki Encina Oyón

スペイン・バスク生まれ。ピアノ、チェンバロ、ピアノ伴奏法を学び、指揮法をヨルマ・バスラに師事。2005年よりパリ・オペラ座の歌手養成コース、アトリエ・リリックの講師と副指揮を努め、ブラジド・ドミンゴ、ナタリー・デセイ、ジョイス・デイドナート等の名歌手、トーマス・ヘンゲルブロック、ヘルムート・リリング等の名指揮者と多くの研究、共同作奏を行う。2010年パリ・オペラ座の指揮者としてデビュー。バロックから現代音楽にいたる幅広いレパートリーを指揮している。



マリオ・ヘリング Mario Häring

ハノーファー生まれ。母が東京都出身、父がドイツ人のハーフ。3歳よりピアノを始め、スタインウェイ国際コンクールやドイツ青少年コンクールで計16回の優勝を果たす。2003年ベルリン交響楽団とベルリン・フィルの本拠地フィルハーモニーへデビュー。ベルリン、ハンブルク等ドイツを中心に欧州各国で活発な演奏活動を展開、シュレスヴィヒ＝ホルシュタイン音楽祭、ブラウンシュヴァイク・クラシック・フェスティバル等有名音楽祭へも出演している。2012年名匠アレクサンドル・ラザレフ指揮日本フィルハーモニー交響楽団と共演し好評を得た。



モナ＝飛鳥・オット Mona Asuka Ott

ミュンヘン生まれ。ドイツ人と日本人を両親に持ち、2歳からピアノを始めて4歳でデビュー。グロートリアン・シュタインヴェーク国際コンクール第1位等多くの受賞歴を誇り、ウィーンのコンツェルトハウス、ルール国際ピアノ音楽祭、ラ・ロック・ダンテロン音楽祭等一流会場へ出演。アイヴォー・ボルトン指揮ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団、山田和樹指揮オーケストラ・アンサンブル金沢と日本ツアーを行っているほか、エド・デ・ワールト指揮香港フィルとの共演、フィルハーモニア管弦楽団とのロンドン・デビュー等各地で絶賛を博している。



ジョセフ・リン Joseph Lin

メンフィス生まれ。4歳からヴァイオリンを始め、ジュリアード音楽院プレカレッジ、ハーバード大学に学ぶ。ゼネラル・モーターズ国際、ニューヨーク・アーティスト・ギルド国際、マイケル・ヒル国際各コンクール第1位受賞。小澤征爾、ヨーヨー・マ等トップ・アーティストと共演を行う一方、2011年名門ジュリアード弦楽四重奏団の第1ヴァイオリン奏者へ就任して世界的な話題を呼んだ。日本でも究極の名手として高い人気を誇っている。CDに有名な「魂のシャコンヌ」がある。ジュリアード音楽院教授。



シアター オーケストラ トーキョー Theater Orchestra Tokyo

2005年バレエを中心とした「劇場」を主な活動の場として編成されたオーケストラ。同年、熊川哲也Kバレエカンパニーの「くるみ割り人形」公演での演奏が各方面より高く評価される。それ以降広く活動を展開し、2006年よりKバレエカンパニーのすべての公演の演奏を務め、2013年にはパリ・オペラ座バレエ団日本公演の演奏を行った。バレエ公演に限らず、シンフォニーコンサート、オペラ演奏、合唱団との共演、レコーディング等多方面で活躍の場を広げている。

※未就学児の入場はご遠慮下さい。

※やむを得ぬ事情により、出演者、曲目に変更が出る場合がございます。予めご了承下さい。

※開演いたしますと入場をお待ちいただく場合がございます。

